

平成 29 年度 第 1 回菊川市男女共同参画推進懇話会委員会 報告書

年月日	平成 29 年 9 月 19 日 (火)	場 所	菊川市役所 2 階庁議室 19 : 00～21 : 00
検討事項	(1) 第 2 次菊川市男女共同参画プランの総括について (2) 第 3 次菊川市男女共同参画プランについて (3) 平成 29 年度の事業について		
<p>(1) 第 2 次菊川市男女共同参画プランの総括について (報告) …資料 1-1</p> <p>① 第 2 次菊川市男女共同参画プラン平成 23～28 年度事業進捗報告…資料 1-2</p> <p>② 第 2 次菊川市男女共同参画プラン平成 23～28 年度指標進捗報告…資料 1-3</p> <p>③ 第 2 次菊川市男女共同参画プラン平成 28 年度事業進捗報告…資料 1-4</p> <p>④ 第 2 次菊川市男女共同参画プラン平成 28 年度指標進捗報告…資料 1-5</p> <p>【事務局】第 2 次プランの総括、平成 23～28 年度事業進捗状況、平成 23～28 年度指標進捗状況、平成 28 年度事業進捗状況、平成 28 年度指標進捗状況について事務局より説明。</p> <p>●委員の皆さんより</p> <p>・市役所の女性職員の主任主査級における登用率があまり良くないが、係長や課長になった場合どのくらい業務の負担が増えるのか？</p> <p>→【事務局】市役所の中で標準的な業務量を示されているものはない。しかし係長になると議会への対応や予算の組み立てなどが通常の業務に加えて増えるので、係長になると業務が増えるというのは現実的にはあると思われる。</p> <p>現在は人事評価制度を導入していて、実質的な手挙げ制度ではなく評価の高かった者が男女関係なく昇格する制度に変わっていて、女性の割合は増えている。</p> <p>(2) 第 3 次菊川市男女共同参画プランについて…資料 2-1</p> <p>① 第 3 次菊川市男女共同参画プランの平成 28 年度事業進捗報告…資料 2-2</p> <p>② 第 3 次菊川市男女共同参画プランの平成 28 年度指標進捗報告…資料 2-3</p> <p>【事務局】第 3 次菊川市男女共同参画プラン、平成 28 年度事業進捗状況、平成 28 年度指標進捗状況について事務局より説明。</p> <p>●委員の皆さんより</p> <p>・「男女が個人として尊重され、ともに個性や能力を発揮できるまち」だと思う。の設問のHPの数字は何%か？</p> <p>→【事務局】策定時と同じH27年度は5.2%である。</p> <p>・審議会等への女性の登用状況で女性の登用が低い、人選はどうなっているのか？</p> <p>→【事務局】審議会等になると委員を各団体の長にお願いするという条例・要綱が出来ているものがほとんどである。そのため各団体の長に女性になっていないといけないうのでハードルが高い。防災の観点等の役員はそういった決め事がないため自治会で選出する中で女性を入れていただくよう声掛けをし、女性が意見を言える場を作る機会を増やせるように考えている。</p> <p>(3) 平成 29 年度男女共同参画事業について…資料 3-1、3-2、3-3、3-4、3-5</p> <p>【事務局】男女共同参画フェスタ、男女共同参画啓発グッズ、小学生への職業講話、園児への読み聞かせ、地域における女性の防災講演会について事務局より説明。</p>			

●委員の皆さんより

- ・男女共同参画フェスタに行ったが、情報提供の仕方をSNSなど若者向けに発信した方が良いと思う。
 - ・農林課の「家族経営協定の締結」の促進で評価が○になっているが、どのような協定か？
- 【事務局】家族間の中で就業条件・役割分担・収益の配分法・経営の委譲等について協議し、合意した事項を書面等で取り決める事。これにより男女の共同経営者としての地位や役割が明確になり、近代的な農業経営が確立されると言われている。

(4) 講評（男女共同参画推進懇話会アドバイザー）

- ・長寿介護課の仕事を男女共同参画の視点でもう少し見えやすくするのが課題かなと思う。また審議会等に女性を入れるために条例の改正などが必要だと考える。それからフェスタ等の広報の仕方を若い人向けに検討した方が良い。
- ・女と男が対等な立場で協力することを大前提として、男性・女性の働き方や男性の意識がどう変わったか。各委員さんもデータを見る時にフィルターを通して見るのが大切である。M字カーブで30代後半から働く女性が増えているが、正規職員として働いているのか、嘱託やパートで働いているのか、又どの分野で働いている女性が多いのか、そういった部分も見ていくと良いと思う。
- ・小学生の職業講話の感想文を読んだ時に、固定的性別分担意識がまだ根強く残っていると感じた。そのため地域支援課が行っている小学校への職業講話はとても良い事だと思う。